

平成 19 年 4 月 2 日

南海電気鉄道株式会社

高野線・三日市町駅の改良工事が完成しました

南海電鉄（社長 山中 諄）の高野線・三日市町駅で推進してきた駅改良工事が、このほど完成しましたのでお知らせします。

これまで同駅では「2階改札口（移設）」「多機能トイレ」「エスカレーター（2基）」「エレベーター（2基）」を整備し、順次供用を開始してきました。

そして3月31日、河内長野市が三日市町駅前西地区第2種市街地再開発事業として整備を進めてきた「西側交通広場」のオープンにあわせ、同広場と上りホームを直結する「1階改札口」の供用を開始。これをもって駅改良工事が完成の運びとなりました。

記

1．三日市町駅改良工事の取り組み経過

平成17年4月	1日	駅改良整備事業に着手
18年9月	6日	「2階改札口（移設）」供用開始
19年1月	16日	「多機能トイレ」供用開始
	2月15日	「エスカレーター（2基）」「エレベーター（2基）」供用開始
	3月31日	「1階改札口」供用開始

駅改良工事は以上をもって完成しましたが、同駅では引き続きホームの整備工事を進めています。

2．三日市町駅の概要

- (1) 所在地 河内長野市三日市町1125番地
- (2) 開設日 大正3年10月21日
- (3) 乗降人員 20,007人（平成17年度の1日平均）

以 上

三日市町駅改良工事で設置した主な施設



2階改札口（平成18年9月6日に供用開始）



エレベーターとエスカレーター（平成19年2月15日に供用開始）